

審査会の公正、公平性を担保するため、地方審査会ならびに連合審査会の令和4年度版学科試験問題を公表する。
各審査会とも出題はA群、B群からそれぞれ1問、計2問を出題し、配点は各問50点の合計100点満点とする。

種別	A群 (射法・射技・射技・体配・基本等)	B群 (理念・概念・修練姿勢等)
無指定 初段	<p>1. 「基本の姿勢と動作の様式(基本の姿勢4つ、基本の動作8つ)」を列記し、「*○○」を説明しなさい。 *立った姿勢 *爪を立てて構を下らした姿勢 (動作) *まきり *坐しての仰り方(開き足の内の)一つを出題</p> <p>② 「射法八節」を順に列挙し、「*○○」を説明しなさい。 *「足踏み」 *「胸造り」</p>	<p>1. 弓道を始めた動機(きっかけ)について述べなさい。 2. 弓道を通じてどのようなことを学びたいと思いますか。 3. 弓道を学んで良かったと思うことを述べなさい。 ④ あなたは危険防止のためにどんなことに注意していますか。</p>
式段	<p>① 「射法の姿勢」について説明しなさい。 2. (坐射での)「矢番え動作」について説明しなさい。 3. (立射での)「矢番え動作」について説明しなさい。 4. 「三重十文字」について説明しなさい。 5. 動作の注意点について説明しなさい。(弓道教本第一巻62頁～64頁)</p>	<p>1. 弓道を学んで感じていることを述べなさい。 2. あなたの弓道修練の目標について述べなさい。 ③ 弓道が他のスポーツと異なる点について述べなさい。 4. あなたが審査を受ける目的について述べなさい。 5. 危険防止について心掛けていることを述べなさい。</p>
参段	<p>1. 「射法・射技の基本」を列挙し、「日らかい」について説明しなさい。 2. 「射法・射技の基本」を列挙し、「呼吸(息合い)」について説明しなさい。 ④ 射法・射技の基本を列挙し、「基本体型(縦横十文字と五重十文字)」について説明しなさい。 4. 巻纏練習の効用について述べなさい。 5. 「取り矢」の仕方について説明しなさい。</p>	<p>1. あなたが日々の修練で心掛けていることを述べなさい。 2. 弓道修練を日常生活にどのように応用しているか述べなさい。 3. 「審査を受ける心構え」について述べなさい。 ④ 日常修練で苦勞していること、その取り組みについて述べなさい。 5. 日常修練で仲間との安全の為にどんなことを心掛けていますか。</p>
四段	<p>1. 「矢の処理の三原則」を列記し、「甲矢管こぼれ」の処理を説明しなさい。 2. 「五重十文字」について説明しなさい。 ③ 「射法・射技の基本」を列記し、「心・気の働き」を説明しなさい。 4. 「残心(残身)」について説明しなさい。 5. 「詰合い・伸合い」について説明しなさい。</p>	<p>1. 「射を行う態度」について述べなさい。 2. 「審査を受ける心構えと意義」について述べなさい。 ③ 「礼記-射義-」 「射法訓」の教えの要点について述べなさい。 4. 「基本体の必要性」について述べなさい。 5. 指導時に心掛ける危険防止について述べなさい。</p>
五段	<p>1. 「残心(残身)は射の総決算である」とはどのようなことか説明しなさい。 2. 「肌ぬぎ」又は「纏さばき」の注意点について説明しなさい。 3. 「詰合い・伸合い」について説明しなさい。 4. 「引く矢東引かぬ矢東にただ矢東」について説明しなさい。 5. 「う・矢を持った場合の坐札」について説明しなさい。(弓道教本第一巻82頁) 6. 「五胴」について説明しなさい。</p>	<p>1. 弓道の最高目標について述べなさい。 2. 「射は立禅」という言葉を日常生活とどのように関連付けていますか。 3. 「真、善、美」について述べなさい。 4. 弓道修練の眼目について述べなさい。 5. 「介添の心得」について説明しなさい。 6. 指導時に心掛ける危険防止について述べなさい。 7. 各種「ハラスメント」についてどのようなことを心掛けていますか。</p>

8/7 種ヶ島審査、徳ヶ島審査 地方審査会・連合審査会 学科試験問題

8/21 奄美審査 8/28 青島審査

審査会の公正、公平性を担保するため、地方審査会ならびに連合審査会の令和4年度版学科試験問題を公表する。
各審査会とも問題はA群、B群からそれぞれ1問、計2問を出題し、配点は各問50点の合計100点満点とする。

種別	A群 (射法・射技・体配・基本体等)	B群 (理念・概念・修練姿勢等)
無指定 初段	<p>① 「基本の姿勢と動作の様式(基本の姿勢4つ、基本の動作8つ)」を列記し、「*○○」を説明しなさい。 <small>(基本姿勢)</small> *爪立って腰を下ろした姿勢 (體性) *もきり *坐しての回り方(開き足)の内の一つを出題</p> <p>2. 「射法八節」を順に列挙し、「*○○」を説明しなさい。 *「足踏み」 *「胴造り」・・・*「残心(残身)」の内の一つを出題</p>	<p>① 弓道を始めた動機(きっかけ)について述べなさい。 2. 弓道を通じてどのようなことを学びたいと思いませんか。 3. 弓道を学んで良かったと思うことを述べなさい。 4. あなたは危険防止のためにどんなことに注意していますか。</p>
式段	<p>① 「射法の姿勢」について説明しなさい。 2. (坐射での)「矢番え動作」について説明しなさい。 3. (立射での)「矢番え動作」について説明しなさい。 4. 「三重上文字」について説明しなさい。 5. 動作の注意点について説明しなさい。(弓道教本第一巻62頁～64頁)</p>	<p>1. 弓道を学んで感じていることを述べなさい。 ② あなたの弓道修練の目標について述べなさい。 3. 弓道が他のスポーツと異なる点について述べなさい。 4. あなたが審査を受ける目的について述べなさい。 5. 危険防止について心掛けていることを述べなさい。</p>
参段	<p>① 「射法・射技の基本」を列挙し、「目づかい」について説明しなさい。 2. 「射法・射技の基本」を列挙し、「呼吸(息合い)」について説明しなさい。 3. 「射法・射技の基本」を列挙し、「基本体型(縦横上文字と五重上文字)」について説明しなさい。 4. 巻巻練習の効用について述べなさい。 5. 「取り矢」の仕方について説明しなさい。</p>	<p>① あなたが日々の修練で心掛けていることを述べなさい。 2. 弓道修練を実生活にどのように応用しているか述べなさい。 3. 「審査を受ける心構え」について述べなさい。 4. 日常修練で苦勞していること、その取り組みについて述べなさい。 5. 日常修練で仲間との安全の為にどんなことを心掛けていますか。</p>
四段	<p>1. 「矢の処理の原則」を列記し、「甲矢苦二ばれ」の処理を説明しなさい。 ② 「五重上文字」について説明しなさい。 3. 「射法・射技の基本」を列記し、「心・気の働き」を説明しなさい。 4. 「残心(残身)」について説明しなさい。 5. 「詰合い・伸合い」について説明しなさい。</p>	<p>① 「射を行う態度」について述べなさい。 2. 「審査を受ける心構えと意義」について述べなさい。 3. 「礼記-射義」「射法訓」の教えの要点について述べなさい。 4. 「基本体の必要性」について述べなさい。 5. 指導時に心掛ける危険防止について述べなさい。</p>
五段	<p>1. 「残心(残身)は射の総決算である」とはどのようなことか説明しなさい。 2. 「肌ぬぎ」又は「禪さばき」の注意点について説明しなさい。 3. 「詰合い・伸合い」について説明しなさい。 4. 「引く矢束引かぬ矢束にただ矢束」について説明しなさい。 5. 「ウ・矢を持った場合の坐礼」について説明しなさい。(弓道教本第一巻82頁) 6. 「胴」について説明しなさい。</p>	<p>1. 弓道の最高目標について述べなさい。 2. 「射は立禅」という言葉を日常生活とどのように関連付けていますか。 3. 「貞、善、美」について述べなさい。 4. 弓道修練の眼目について述べなさい。 5. 「介添の心得」について説明しなさい。 6. 指導時に心掛ける危険防止について述べなさい。 7. 各種「ハラスメント」についてどのようなことを心掛けていますか。</p>

審査会の公正、公平性を担保するため、地方審査会ならびに連合審査会の令和4年度版学科試験問題を公表する。
各審査会とも出題はA群、B群からそれぞれ1問、計2問を出題し、配点は各問50点の合計100点満点とする。

種別	A群 (射法・射技・体配・基本体等)	B群 (理念・概念・修練姿勢等)
無指定 初段	<p>1. 「基本の姿勢と動作の様式(基本の姿勢4つ、基本の動作8つ)」を列記し、「*○○」を説明しなさい。 *立った姿勢 *爪を立てた姿勢 (離型) *坐さき *坐しての回り方(開き足)の内の一つを出題</p> <p>② 「射法八節」を順に列挙し、「*○○」を説明しなさい。 *「足踏み」 *「胴造り」 *「残心(残身)」の内の一つを出題</p>	<p>1. 弓道を始めめた動機(きっかけ)について述べなさい。 ② 弓道を通じてどのようなことを学びたいと思いませんか。 3. 弓道を学んで良かったと思うことを述べなさい。 4. あなたは危険防止のためにどんなことに注意していますか。</p>
式段	<p>1. 「執りの姿勢」について説明しなさい。 ② (半射での)「矢番え動作」について説明しなさい。 3. (立射での)「矢番え動作」について説明しなさい。 4. 「三重上文字」について説明しなさい。 5. 動作の注意点について説明しなさい。(弓道教本第一巻62頁～64頁)</p>	<p>1. 弓道を学んで感じていることを述べなさい。 2. あなたの弓道修練の目標について述べなさい。 ③ 弓道が他のスポーツと異なる点について述べなさい。 4. あなたが審査を受ける目的について述べなさい。 5. 危険防止について心掛けていることを述べなさい。</p>
参段	<p>1. 「射法・射技の基本」を列挙し、「目づかい」について説明しなさい。 2. 「射法・射技の基本」を列挙し、「呼吸(息合い)」について説明しなさい。 ③ 「射法・射技の基本」を列挙し、「基本体型(縦横上文字と五重上文字)」について説明しなさい。 4. 巻巻練習の効用について述べなさい。 5. 「取り矢」の仕方について説明しなさい。</p>	<p>1. あなたが日々の修練で心掛けていることを述べなさい。 ② 弓道修練を実生活にどのように応用しているか述べなさい。 3. 「審査を受ける心構え」について述べなさい。 4. 日常修練で苦労していること、その取り組みについて述べなさい。 5. 日常修練で仲間への安全の為にどんなことを心掛けていますか。</p>
四段	<p>1. 「矢の処理の「原則」を列記し、「甲矢著こぼれ」の処理を説明しなさい。 ② 「五重上文字」について説明しなさい。 3. 「射法・射技の基本」を列記し、「心・気の働き」を説明しなさい。 4. 「残心(残身)」について説明しなさい。 5. 「詰合い・伸合い」について説明しなさい。</p>	<p>1. 「射を行う態度」について述べなさい。 2. 「審査を受ける心構えと意義」について述べなさい。 ③ 「礼記一射義」「射法訓」の教えの要点について述べなさい。 4. 「基本体の必要性」について述べなさい。 5. 指導時に心掛ける危険防止について述べなさい。</p>
五段	<p>1. 「残心(残身)は射の総決算である」とはどのようなことか説明しなさい。 2. 「肌ぬぎ」又は「纏さばき」の注意点について説明しなさい。 3. 「詰合い・伸合い」について説明しなさい。 4. 「引く矢束引かぬ矢束にただ矢束」について説明しなさい。 5. 「う・矢を持った場合の坐礼」について説明しなさい。(弓道教本第一巻82頁) 6. 「五胴」について説明しなさい。</p>	<p>1. 弓道の最高目標について述べなさい。 2. 「射は立禅」という言葉を日常生活とどのように関連付けていますか。 3. 「真、善、美」について述べなさい。 4. 弓道修練の眼目について述べなさい。 5. 「介添の心得」について説明しなさい。 6. 指導時に心掛ける危険防止について述べなさい。 7. 各種「ハラスメント」についてどのようなことを心掛けていますか。</p>

審査会の公正、公平性を担保するため、地方審査会ならびに連合審査会の令和4年度版学科試験問題を公表する。
各審査会とも出題はA群、B群からそれぞれ1問、計2問を出題し、配点は各問50点の合計100点満点とする。

種別	A群 (射法・射技・射技・体配・基本体等)	B群 (理念・概念・修練姿勢等)
無指定 初段	<p>① 「基本の姿勢と動作の様式(基本の姿勢4つ、基本の動作8つ)」を列記し、 「*○○」を説明しなさい。 *立つ姿勢 *爪立つ姿勢 *腰を下ろした姿勢 (動作) *坐しての回り (開き足の内) のついでに出題</p> <p>2. 「射法八節」を順に列挙し、「*○○」を説明しなさい。 *「足踏み」 *「胴造り」・・・*「残心(残身)」の内の一つを出題</p>	<p>1. う道を始めた動機(きっかけ)について述べなさい。 2. う道を通じてどのようなことを学びたいと思いませんか。 ③ う道を学んで良かったと思うことを述べなさい。 4. あなたは危険防止のためにどんなことに注意していますか。</p>
式段	<p>1. 「射法の姿勢」について説明しなさい。 ② (坐射での)「矢番え動作」について説明しなさい。 3. (立射での)「矢番え動作」について説明しなさい。 4. 「三重十文字」について説明しなさい。 5. 動作の注意点について説明しなさい。(う道教本第一巻62頁～64頁)</p>	<p>1. う道を学んで感じていることを述べなさい。 2. あなたのう道修練の目標について述べなさい。 ③ う道が他のスポーツと異なる点について述べなさい。 4. あなたが審査を受ける目的について述べなさい。 5. 危険防止について心掛けていることを述べなさい。</p>
参段	<p>1. 「射法・射技の基本」を列挙し、「日-うかい」について説明しなさい。 ② 「射法・射技の基本」を列挙し、「呼吸(息合い)」について説明しなさい。 射法・射技の基本を列挙し、「基本体型(縦横十文字と五重十文字)」について説明しなさい。 4. 巻籠練習の効用について述べなさい。 5. 「取り矢」の仕方について説明しなさい。</p>	<p>1. あなたが日々の修練で心掛けていることを述べなさい。 ② う道修練を実生活にどのように応用しているか述べなさい。 3. 「審査を受ける心構え」について述べなさい。 4. 日常修練で苦勞していること、その取り組みについて述べなさい。 5. 日常修練で仲間の安全の為にどんなことを心掛けていますか。</p>
四段	<p>1. 「矢の処理の三原則」を列記し、「甲矢著こぼれ」の処理を説明しなさい。 2. 「五重十文字」について説明しなさい。 ③ 「射法・射技の基本」を列記し、「心・気の働き」を説明しなさい。 4. 「残心(残身)」について説明しなさい。 5. 「話合い・伸合い」について説明しなさい。</p>	<p>1. 「射を行う態度」について述べなさい。 ② 「審査を受ける心構えと意義」について述べなさい。 3. 「礼記-射義-」「射法訓」の教えの要点について述べなさい。 4. 「基本体の必要性」について述べなさい。 5. 指導時に心掛ける危険防止について述べなさい。</p>
五段	<p>1. 「残心(残身)は射の総決算である」とはどのようなことか説明しなさい。 2. 「眼ぬぎ」又は「構さばき」の注意点について説明しなさい。 3. 「話合い・伸合い」について説明しなさい。 4. 「引く矢束引かぬ矢束にただ矢束」について説明しなさい。 5. 「う・矢を持った場合の坐礼」について説明しなさい。(う道教本第一巻82頁) 6. 「五嗣」について説明しなさい。</p>	<p>1. う道の最高目標について述べなさい。 2. 「射は立禅」という言葉を日常生活とどのように関連付けていますか。 3. 「哀、洋、美」について述べなさい。 4. う道修練の眼目について述べなさい。 5. 「介添の心得」について説明しなさい。 6. 指導時に心掛ける危険防止について述べなさい。 7. 各種「ハラスメント」についてどのようなことを心掛けていますか。</p>